

第24回 北大人文学カフェ

コンピュータは間違ってもいいの？

論理学から人工知能へ

2019年7月27日(土) 15:00～16:30 (14:30開場)

紀伊國屋書店札幌本店 sapporo 55ビル インナーガーデン(北5西5)

定員 約100名 参加費無料・事前予約不要。当日直接会場にお越しください

主催 北海道大学大学院文学研究院・人文学カフェ企画ワーキンググループ

連絡先 北海道大学大学院文学研究院 研究推進室

TEL: 011-706-4083 Email: kenkyu@let.hokudai.ac.jp

<https://www.let.hokudai.ac.jp/research/cafe/>



話し手

佐野 勝彦さん

北海道大学 大学院文学研究院

哲学倫理学研究室 准教授

[非古典論理、哲学的論理学]

## コンピュータは間違ってもいいの？

論理学から人工知能へ

皆さんが家庭で使っているコンピュータ、最近よく耳にする「人工知能」という言葉。歴史を紐解けば、推論の正しさを研究する論理学がなければ、コンピュータも人工知能研究もなかったかもしれません。推論の正しさを研究、なんていうと、絶対に間違っただけの窮屈な感じがしてしましますが、どんなふうにコンピュータの発想や、コンピュータに知能を与える発想がでてきたのでしょうか？この両方の問いに果敢に挑戦したのが論理学者・数学者であるアラン・チューリングです。彼によれば、コンピュータにはできないこともあるし、知的なことをする際には間違ってもよいそうです。チューリングはまるでコンピュータの優しい先生です。今回の人文学カフェでは、皆さんに少し手を動かしてもらい、論理学にも理解を深めながら、この「優しさ」の秘密に迫ってみましょう。



話し手のプロフィール

佐野 勝彦 (さの かつひこ) さん

北海道大学 大学院文学研究院

哲学倫理学研究室 准教授

[非古典論理、哲学的論理学]

北大  
人文学カフェとは

北大  
人文学カフェは、北海道大学大学院文学研究院の研究者と、飲み物を片手に気軽に語り合うイベントです。内容は哲学、歴史学、文学、社会学、心理学などさまざま。人文学・人文社会科学の楽しい話題を通して、みなさんと北大文学研究院との交流を深めていくことを目指しています。

お問い合わせ先

北海道大学大学院文学研究院 研究推進室

〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目

TEL: 011-706-4083

Email: kenkyu@let.hokudai.ac.jp

<https://www.let.hokudai.ac.jp/research/cafe>

1976年京都府生まれ。京都大学文学部卒、京都大学文学研究科修士課程修了、同大学院博士号(文学)。日本学術振興会特別研究員、北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科 助教を経て、現職。可能性、必然性、知識、信念を扱う論理である様相論理や、真偽をきっぱり分けない非古典論理を研究。主要業績『数学における証明と真理—様相論理と数学基礎論—』菊池誠編・佐野勝彦他著、共立出版、2016年。『チューリング：コンピュータ理論の起源[第1巻]』伊藤和行監修、佐野勝彦・杉本舞翻訳、近代科学社、2014年。